

---

---

# 全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 1199 号 平成 26 年 8 月 11 日発行

---

---

## ■□■ も く じ ■□■

◆ トピックス	1
◇ 牧野・飯田市長が「農地制度のあり方について」、林・農林水産大臣、山口・公明党代表などに面談要請	
◇ 給与制度の総合的見直しを含む人事院勧告を受け、本会と全国知事会、全国町村会は共同コメントを発表	
◇ 岡崎・高知市長が「第 4 回国民健康保険制度の基盤強化に関する国と地方の協議」（国保基盤強化協議会）に出席	
◆ 全国市長会 先週の動き	3
◆ 市長の選挙	3
◆ 全国市長会からのお知らせ	4
◆ 全国市長会 行事予定	4
◆ 全国都市数	4

---

---

## ◆◆◆ トピックス ◆◆◆

### ◇ 牧野・飯田市長が「農地制度のあり方について」、林・農林水産大臣、山口・公明党代表などに面談要請

8月5日、経済委員会委員長の牧野・飯田市長は、古川・佐賀県知事並びに杉本・福井県池田町長とともに、林・農林水産大臣、山口・公明党代表に面会のうえ、「農地制度のあり方について」（地方六団体報告書）の実現方について要請を行った。

牧野・飯田市長からは、本報告書は地方六団体の総意により取りまとめたものであり、真に守るべき農地はしっかり確保するとした上で、①市町村が主体的に設定した農地面積の目標の積上げを基本とし、国と地方が議論を尽くした上で国の総量確保目標を設定すべきこと、②耕作放棄地の発生を抑制し農村を維持するためにも、地域の実情を把握している市町村が農地転用等の権限を持つべきことなどについて要請した。

これに対し、林・農林水産大臣からは、今年度から導入された農地中間管理機構などの新たな施策の効果も考慮しながら、本報告書を今後の参考とさせていただきたい旨の回答があった。

また、牧野・飯田市長は、土屋・自由民主党総務部会顧問（元武蔵野市長）に面会し、同報告書の実現方について要請するとともに、宮下一郎・衆議院議員（長野5区）及び吉田博美・参議院議員（長野選挙区）を歴訪した。

（本会 HP 参照）

[http://www.mayors.or.jp/p\\_action/a\\_mainaction/2014/08/260805mendanyousei.php](http://www.mayors.or.jp/p_action/a_mainaction/2014/08/260805mendanyousei.php)

[行政部・経済部]

## ◇ 給与制度の総合的見直しを含む人事院勧告を受け、本会と全国知事会、全国町村会は共同コメントを発表

8月7日、給与制度の総合的見直しを含む人事院勧告を受け、本会と全国知事会、全国町村会は共同コメントを発表した。

コメントでは、人事院は、国家公務員給与に地場の賃金をより一層反映させるなど俸給水準を引き下げる方向等での勧告を行ったが、地方と都市部の公務員給与水準の格差拡大が生じるばかりでなく、特に地方においては、公務員給与に準拠した賃金を支給している事業所等が多いことも踏まえると、結果として、官民を通じて地域間格差が拡大することとなりかねないことから、地方と都市部の格差が一層拡大することがないように適切な措置を講ずることを期待すること等を表明した。

（本会 HP 参照）

[http://www.mayors.or.jp/p\\_opinion/o\\_teigen/2014/08/260807jinkan-comment.php](http://www.mayors.or.jp/p_opinion/o_teigen/2014/08/260807jinkan-comment.php)

[行政部]

## ◇ 岡崎・高知市長が「第4回国民健康保険制度の基盤強化に関する国と地方の協議」（国保基盤強化協議会）に出席

8月8日、厚生労働省政務三役と地方代表による「国民健康保険制度の基盤強化に関する国と地方の協議」が開催され、現時点での議論の整理として「国民健康保険の見直しについて（中間整理）」を了承した。本会から岡崎・高知市長（国民健康保険対策特別委員長）が出席したほか、全国知事会から福田・栃木県知事、全国町村会から齋藤・井川町長が出席した。

冒頭、田村・厚生労働大臣から、①医療保険のセーフティネットである国保を持続可能にしていくことが重要な課題である、②国保の財政基盤を更に強化しつつ、都道府県と市町村の役割分担を検討し、都道府県が財政責任を担うことにより、保険財政の安定化、保険料の平準化、保険者機能の強化等を図る必要がある、③財政基盤強化の財源について心配をいただいているが、我々としても財政上の構造的問題の解決にしっかりと対応していく必要があると考えている、④財政基盤強化の具体策や役割分担等を含め、真摯に地方の

意見を伺い、納得いただける形で改革を進められるよう最大限努力したい等の発言があった。

岡崎・高知市長からは、国保の見直しについて、①早急に財政基盤強化の具体策を示していただきたい、②平成 26 年度決算でも更なる赤字の累積が見込まれるため、保険者への財政支援 1,700 億円を早急・確実に実施していただきたい、③後期高齢者支援金の全面総報酬割の導入により生じる財源について、国の責任において国保の財政支援への活用を決定していただきたい、④国保の都道府県営化は制度開始以来の大改革であり、システム構築に要する時間や労力を勘案し、早期に制度の枠組みを決める必要がある、⑤国保が崩壊すれば地域包括ケアシステムは崩壊することから、国民皆保険の最後の砦である国保を守りつつ地域包括ケアシステムを構築していく必要がある等の発言を行った。

最後に、赤石・厚生労働大臣政務官から、今後、了承いただいた中間整理に沿って議論を深めることとし、年末までを目途に結論を得て、必要な法律案を平成 27 年通常国会に提出することを目指す等の発言があった。

(本会 HP 参照)

[http://www.mayors.or.jp/p\\_action/a\\_mainaction/2014/08/260808kokuhokyou.php](http://www.mayors.or.jp/p_action/a_mainaction/2014/08/260808kokuhokyou.php)

[社会文教部]

---

---

## ◆◆◆ 全国市長会 先週の動き 8月4日－8月8日 ◆◆◆

《8月7日(木)・8日(金)》

「平成26年度国立公園関係都市協議会役員会・定期総会」を瀬戸内海国立公園(高松市)において開催した。平成25年度の会務報告及び収支決算報告を了承するとともに、平成26年度の運営方針案、収支予算案及び要望案等を協議・決定した。次いで、役員の新補充を行い、副会長に栗原・沼津市長、理事に久喜・秩父市長、宮島・甲府市長、監事に高村・裾野市長を選任した。総会に先立ち「役員会」を開催した。

会議終了後、瀬戸内国際芸術祭総合ディレクターを務めた北川フラム氏から講演があった。翌日、瀬戸内海国立公園の行政視察を実施した。

[社会文教部]

---

---

## ◆◆◆ 市長の選挙 ◆◆◆

(選挙日) (市名) (市長名) (ふりがな) (期数)  
8月10日 和歌山県和歌山市 尾花正啓 おばなまさひろ 1期(新任8月25日)  
注) 新任の日付は、任期起算日です。

新任市長名につきましては、字体の変更がある場合もあります。

[総務部]

## ◆◆◆ 全国市長会からのお知らせ ◆◆◆

### ◇台風第11号により高知市に災害救助法が適用される◇

平成26年台風第11号により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、高知市に災害救助法が適用されました。

被災地の皆様に心からお見舞い申し上げます。

[8月9日付]

高知市（高知県）

[総務部]

## ◆◆◆ 全国市長会 行事予定 8月11日～9月5日（4週間） ◆◆◆

(月日)	(時間)	( 会 議 名 )	( 場 所 )	( 所 管 )
8月22日	13:30	第1回少子化対策・子育て支援に関する研究会	ルポール麹町（ロイヤルクリスタル）	企画調整室
8月29日	13:00	平成26年度人事管理研修会	砂防会館別館 シェーンパッサ・サポー（利根）	行政部
9月2日	14:00	都市税制調査委員会	全国都市会館（第3会議室）	財政部

[企画調整室]

## ◆◆◆ 全国都市数 平成26年8月11日現在 ◆◆◆

= 813 都市 =

政令指定都市	20
中核市	43
特例市	40
一般市	687
特別区	23

---

---

【 発 行 】

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL:03-3262-2316 FAX:03-3263-5483

ホームページ : <http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に対するお問合せ先メール : [jacm@mayors.or.jp](mailto:jacm@mayors.or.jp)

---

---

「週報」の情報は全国市長会HPでもご覧いただけます。

---

---